

平成30年度 町政懇談会を実施しました

11月13日から22日にわたり、町民のみなさんから町政に対する意見や要望などを伺う町政懇談会を町内5地区で開催しました。

町からは平成29年度の決算状況などの説明を行ったほか、町民のみなさんの質問や要望に対し、回答をしました。その主な内容をみなさんにお知らせします。



質問・要望

病院の診療時間が30分遅れる場合がある。病院の予約システムについて伺う。

回答…予約の本数は10分に1人、1時間で6人を目安に予約をしている。

前院長が退職し、少ない人数の医師で患者の担当をしていかなければならない。

さらに光銭医院が無くなり、130人ほどの患者を受け持つこととなった。

医師の減少と患者の増加により、より細かい時間設定で患者を診察している状況。

もう一つの理由として、以前は内科の医師が4人いて、1人の医師をフリーの状態にして病棟や急患の担当などをしていた。

現在は、内科医は3人で午前中は2つの外来をもっている。急患が入ると外来担当の医師が応援に行かなくてはならなくなり、外来診療が大幅に遅れてしまうことがある。

外来診療の遅れは看護師がその都度アナウンスするようにしているが、行き届いていないことがあるようなので改善をしていきたい。

また、患者満足度アンケートというものを行い、待ち時間についてのアンケートなども実施しているので更なる改善をしたい。

除雪機の来る時間がバラバラで雪かきのタイミングに困る。除雪の時間帯について統一されたい。

回答…除雪の方法について、車道を優先して北斗市からはじめ、木古内町まではだいたい朝5時からいまでに来る。

歩道については機械の整備や雪の状況で除雪が遅れることがある。業者には同じ時間帯に除雪を行うよう要望を送っているが自然との向き合いなのでやむをえない場合もある。
引き続き要望していきたい。

地元出身の詩人作品に触れて

吉田一穂の作品展示を実施中

釜谷出身の詩人「吉田一穂」の代表作「白鳥」に、同じ釜谷出身のイラストレーター安齋萌さんが挿絵を加えた作品の展示を、釜谷ゆうなぎ館にて行っています。作品は札幌木古内会会員である西村範明さんが、地元の方に「吉田一穂」を知ってもらおうと安齋さんをお願いし、制作したものです。

みなさんも、地元の詩人作品をご覧になってみてはいかがでしょうか。

■お問い合わせ
まちづくり新幹線課まちづくりグループ
☎01392-2-3131

